



社員の課題遂行過程における モチベーションアップの手法①

着手段階での働きかけ

中小企業活力向上オンラインセミナー
人材 組織分野

中小企業活力向上プロジェクトアドバンス実行委員会事務局



課題遂行プロセスの3段階

①着手段階



②中途段階



③完了・結果段階



着手段階での働きかけ

第1回：着手段階での働きかけ
→「やってみよう！と思える」が大事



第2回：中途段階での働きかけ



第3回：完了・結果段階での働きかけ



3人のレンガ積み職人の話



①特に目的なし



②生活費を稼ぐ



③世の中に貢献する



目標(仕事)の意義を伝える



「やってみよう！」と思わせられるよう、
目標(仕事)の意義を伝える



目標は、設定の仕方次第で モチベーションを大きく左右する



①困難である



②具体的である



③設定に関与している

「目標」が以上の3つの要件を満たすとき、
人はより動機付けられる



まとめ(着手段階での働きかけ)

「やってみよう！」と思えることが大事

ポイント1 目標(仕事)の意義を伝えることが重要

ポイント2 目標は、①困難であるほど、②具体的であるほど、
③設定に関与しているとよい